地域おこし協力隊

石鳥谷地域に２人が着任

【問い合わせ】
本庁秘書政策課
（☎24-2111内線213）

「イーハトーブ地域おこしプロジェクトチーム」として、地域の皆さんと一緒に活動する地域おこし協力隊。４月から石鳥谷地域に２人が着任しました。

今回着任した２人は、石鳥谷地域の活動テーマを中心に、すでに活動している５人と、それぞれの目線で「花巻のいいところ」を全国に発信していきます。

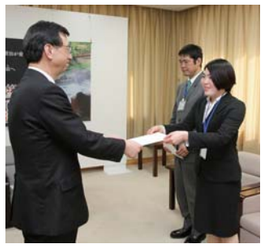
主な活動テーマ

▼商店街の店舗運営のサポート、住民のニーズの把握▼地域の特産物の開発、掘り起こし▼商店街活性化や空き店舗活用など地域活性化に関する研修会などの開催

隊員のプロフィール

氏名　佐藤　敦（43歳）
出身地　神奈川県川崎市
意気込み　「私はどういう人間か」を知ってもらうために、年齢や性別を問わず、多くの人たちから学ぼうとする姿勢を大切にしたいと思います。活動を通じて人間同士の相互的な関わりを促進できればと思います。

氏名　安部　薫（22歳）
出身地　神奈川県横浜市
意気込み　南部杜氏の里である石鳥谷には、この町で暮らしてきた人たちの営み、地域に根付いた豊かな文化や歴史があると信じています。地域の皆さんと共に、石鳥谷のキラリと光る何かを掘り起こし、磨いていきたいと思います。


市長から辞令を受け取る協力隊

新しく着任した協力隊の安部隊員（左）と佐藤隊員（右）

花巻市公設地方卸売市場

青果棟低温売場（保冷庫）が完成

【問い合わせ】
本庁商工労政課
（☎24-2111内線389）

市は、手狭となっていた公設地方卸売市場青果棟の低温売場（保冷庫）を解体し、これまでの約2・5倍の広さを持つ新たな低温売場を整備しました。

これは、生鮮食料品などの流通において、生産者から店頭、食卓まで野菜の適正温度管理がされる低温流通体系（コールドチェーンシステム）の確立を目指し行ったものです。

３月26日の内覧会では、出席した関係者など約60人が、より新鮮で安心・安全な食材の提供を可能とする県内最大規模の低温売場の完成を喜びました。

施設概要

■青果棟低温売場
①断熱パネル保冷庫　延べ床面積648・81平方㍍、▽中温庫（12～15℃管理）456・13平方㍍、電動両開き断熱扉２カ所、手動片開き扉１カ所▽低温庫（5～7℃管理）192・68平方㍍、電動両開き断熱扉１カ所
②冷却設備　一式
③電気設備　一式
■事業費　約6510万円
■事業主体　花巻市
■工事期間
平成27年12月26日～平成28年３月24日

新しい保冷庫内で施設概要について説明を受ける出席者の皆さん

内覧会であいさつする上田市長

花巻市情報発信センターに国体PRブースを出展しました

３月23日にイトーヨーカ堂花巻店内に開設した、花巻市情報発信センターに、国体PRブースを出展しました。

このブースではことし10月に開催される「希望郷いわて国体・希望郷いわて大会」の本市開催競技を特大パネルとタペストリーで紹介しています。

県南広域振興局による県南各市町魅力PRイベントを開催

国体期間中、競技会場に観光パンフレット「美女旅 × いわて」のモデルと「ケロ平（ひら）」「おもっち」が登場。平泉の世界遺産登録５周年をはじめ、県南エリアの魅力をPRします。

ケロ平…平泉の柳之御所遺跡から出土した「平泉のカエル戯画」をモチーフとした県の新しい公認キャラクター

希望郷いわて大会 第16回全国障害者スポーツ大会

希望郷いわて大会は10月22日（土）～24日（月）にかけて下記の会場で開催されます。

皆さんの熱い声援をお願いします。

競技名（障害区分）	会場
ソフトボール（知的）	石鳥谷ふれあい運動公園
フットベースボール（知的）	石鳥谷ふれあい運動公園
バレーボール（身体・知的・精神）	総合体育館

「わんこきょうだい」シールを主要アクセス道路に貼り付け

競技会場への主要アクセス道路に設置された視線誘導標に、国体マスコットキャラクター「わんこきょうだい」のシールを貼り付けます。

【問い合わせ】　希望郷いわて国体・希望郷いわて大会花巻市実行委員会事務局
（石鳥谷総合支所庁舎３階、国体推進課内☎45-2111内線430・442
ホームページ http://hanamaki-sports.com/kokutai/）